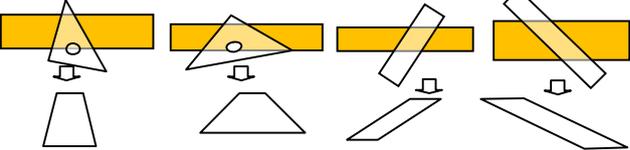


<p>単元(教材)名</p>	<p>いろいろな四角形(4年)</p>	
<p>学習目標</p>	<p>いろいろな四角形を比較する活動を通して、平行な辺に着目して分類できることに気付き、台形と平行四辺形の定義を理解することができる。</p>	
<p>メディア活用の意義</p>	<p>《コンテンツの概要》                  様々な幅の長方形に三角定規や直定規を重ねて、いろいろな四角形ができる様子をパワーポイントで作成した素材。                  《使用目的》                  折り紙をおってつくる様々な長方形を児童が作成するには時間がかかる。パワーポイントで視覚的に分かりやすく展開し、長方形の向かい合った辺が平行であることを示し、その長方形と定規を重ねた図形がいろいろな四角形になることがとらえられるようにする。</p>	
<p>学習内容・活動の実際</p>		<p>評価と指導・援助</p>
<p>教科書の写真をプロジェクターでテレビに写し、その中から四角形を見付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までに習った長方形や正方形があるね。</li> <li>・習っていない形の四角形もあるよ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> <p>いろいろな四角形をつくってなかま分けしよう。</p> </div> <p>長方形と定規を重ねることで、いろいろな四角形ができるところをパワーポイントで見せてから、長方形を配布し自分で重ねて作ってみる。</p>  <p>個人追究に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな四角形をつくって、向かい合った辺が平行であることに着目してなかま分けする。</li> <li>・向かい合った辺が平行になっているよ。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・向かい合った辺が上下、左右それぞれ平行だね。台形と平行四辺形の用語とその意味を知る。</li> <li>・向かい合った1組の辺が平行な四角形を台形といいます。</li> <li>・向かい合った2組の辺が平行な四角形を平行四辺形といいます。</li> </ul> <p>定義をもとにして台形か平行四辺形か判断をする適応題に取り組む。</p>		<p>メディア利用と環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室環境 普通教室</li> <li>・視聴覚機器 コンピュータ1台 テレビ</li> <li>・ソフト パワーポイント</li> </ul>  <p>《スクリーンでの提示場面》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りにある既習の四角形を問いかける。</li> <li>・ペアで定規の置き方を見合って四角形になるよう確かめ合うようモニターを使って助言する。</li> <li>・向かい合った辺が平行であることに着目して、なかま分けできた姿を価値付ける。</li> <li>・三角定規を使ってどの辺が平行なのか示しながら説明するよう助言する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>向かい合った辺の平行を確かめて、定義をもとに説明できる。(知識・理解)</p> </div>
<p>授業の成果と今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画により、長方形と三角定規や直定規を使っているいろいろな四角形の作り方がスムーズに、また興味をもって理解できた。</li> <li>・児童の四角形をつくる時間を確保するため、動画による提示をした結果、長方形の向かい合った辺が平行であるととらえにくい児童もいた。</li> </ul>	

